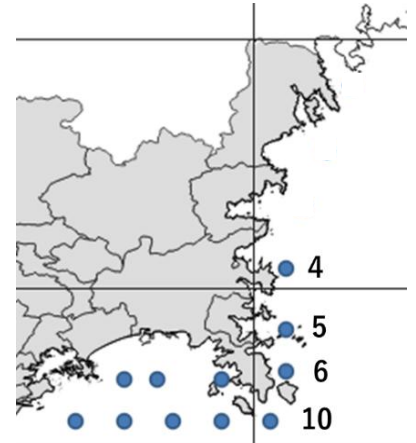


令和8年度 牡鹿半島周辺・以北_貝毒原因プランクトン出現状況 (NO.4)

令和8年6月29日
水産技術総合センター

- 1 調査月日 令和8年6月24日
- 2 調査地点 右図の4定点(St. 4, 5, 6及び10)
- 3 概要 (詳細は下表のとおり)
 - 1) 水温: 表層で16.7~18.0℃の範囲にありました。
 - 2) 貝毒原因プランクトン出現数
 - ・麻痺性貝毒原因プランクトン (*Alexandrium* spp.) は確認されませんでした。
 - ・下痢性貝毒原因プランクトン (*D. acuminata*) は St. 4、6 で10~40 細胞/L 確認されました。
 - ・下痢性貝毒原因プランクトン (*D. fortii*) は St. 4、5、6 で10~50 細胞/L 確認されました。



調査結果表(4定点)

調査地点図

St.	日時 水深 (m)	透明度 (m)	表面水温 (°C)	貝毒プランクトン出現数 (細胞/L)							
				<i>Alexandrium</i> spp.		<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属	
				6月24日	5月26日	6月24日	5月26日	6月24日	5月26日	6月24日	備考
4	6月24日 11:11 84.6 m	9.0	18.0	0	0	20	0	10	0	0	
5	6月24日 10:32 39.4 m	4.0	17.4	0	0	10	0	0	0	0	
6	6月24日 9:44 66.1 m	4.0	17.4	0	0	50	0	40	0	0	
10	6月24日 8:54 84.2 m	11.0	16.7	0	0	0	0	0	10	0	

※貝毒プランクトンサンプルは0~20m層における柱状採水